



エミューのヒナ誕生！

～今月の主な内容～

- P2 きたしおぼらトピックス
- P4 地域おこし協力隊
- P5 村議会議員一般選挙のおしらせ
- P6 生涯学習だより
- P8 健康通信
- P9 裏磐梯診療所からのおしらせ
- P10 おしらせ・戸籍の窓口
- P12 ジオパーク通信・自然コラム

東京農業大学と共同で試験飼育を実施しているエミューが2月23日(土)に村で初めて孵化しました。卵を孵化機に入れてから49日目で孵化となりました。(平均50日程度で孵化します)
現在、ヒナは体長約25cmで元気に動き回っています。
また、2月28日(木)に2羽目が孵化しました。
ヒナは寒さに弱いので、孵化後は専用の箱で育て、外気に慣れた段階で外の飼育場に移す予定です。



北塩原村は「日本で最も美しい村」連合と「ジオパークネットワーク」に加盟しています。



1月18日(金)・26(土) もっと体を動かそう!『運動教室』

1月18日(金)、さくら幼稚園において、武藤正氏を講師に「運動教室」が行われました。マットや跳び箱、縄跳びなどの様々な用具を使っの運動や、ゲームをしながら体を動かす集団運動遊びを楽しみ、元気よく力いっぱい運動しました。

また、26日(土)の親子お楽しみ会の親子行事において、会津自然の家の大槻隆志氏をお招きして、親子でたくさん触れ合いながら、いつでも楽しんで体を動かせる運動遊びを教わりました。

体がポカポカと温まり、笑顔がたくさんあふれました。そして、心が弾んで体がイキイキと動き、体を動かすことの楽しさと心地良さを味わうことができました。



▲運動教室



▲親子お楽しみ会▲



2月12日(火) 交通事故死者ゼロ1,000日達成



▲左から小椋村長、佐久間局長

2月12日午前0時に交通事故死者ゼロ1,000日を達成し、表彰伝達式が2月13日、北塩原村コミュニティーセンターで行われました。表彰伝達式には、北塩原村交通対策協議会員が出席。福島県交通対策協議会長である内堀雅雄福島県知事からの表彰状を、会津地方交通対策協議会長の佐久間弘元会津地方振興局長が北塩原交通対策協議会長である村長へ手渡しました。

佐久間局長からは、「村民や協議会の積極的な啓発活動の成果です。今後も事故防止に尽力して欲しい」などあいさつがあり、吉田弘道喜多方警察署長からは、「交通事故死者ゼロが長く続くように喜多方、猪苗代の両署も事故防止に協力していく」と祝辞がありました。

村長は「受賞を契機に2,000日を目指して努力していきたい」と謝辞をのべました。

今後も、一人ひとりが交通安全を心掛け、事故のない安全な村づくりにご協力をお願いいたします。

2月12日(火) 「“社会を明るくする運動”作文コンテスト」表彰伝達式

第68回「“社会を明るくする運動”作文コンテスト」の表彰伝達式が2月12日に村長室で行われ、“社会を明るくする運動”福島県推進委員会委員長である内堀雅雄福島県知事からの福島県推進委員会優秀賞の表彰状を、“社会を明るくする運動”北塩原村推進委員会委員長である村長より北塩原村立第一中学校3年樟山陽花さんへ手渡されました。

今回、樟山さんが受賞された福島県推進委員会優秀賞は、福島県内の中学校より応募された529作品の中から5作品のみが選ばれたすばらしい賞です。

「社会を明るくする運動」は犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする運動です。地域・家庭・学校が丸となって犯罪や非行を生み出さない村づくりへのご協力をお願いいたします。



▲左から目黒校長、樟山陽花さん、小椋村長

2月14日(木) 村発展に尽力 故 五十嵐寅吉氏「旭日単光章」受章



▲左から佐久間局長、五十嵐氏、小椋村長

旭日単光章に輝いた、故五十嵐寅吉氏（上川前）の叙勲伝達式が2月14日、役場村長室で行われました。

氏は、村議会議員を3期12年の永きにわたり在職され、その間議長を務められるなど、議会の円滑な運営、村政発展のためにご尽力されました。

式では、小椋村長立会いのもと、会津地方振興局の佐久間局長より、長男の五十嵐善清氏に勲記・勲章が伝達されました。

2月15日(金)～17(日) 地域に活力を～東京農業大学連携販売促進ツアー～

村では、農大生に体験活動や交流活動に参加していただき、口コミやSNSによる情報発信を行い地域活性化や農業振興を推進するため、2月15日(金)～17日(日)に「東京農業大学連携販売促進ツアー」を行いました。

23名の農大生が村を訪れ、村社会福祉協議会のデイサービス利用者と一緒に「エミューの羽根のしおり」と「アロマ石鹸」づくりを行い、会場は笑顔で溢れました。

さらに、「北塩原村産品のデザイン」をテーマに交流フォーラムを開催、農大生と地元農家や村若手職員が参加し、これからの販路拡大などについて話し合いました。

最終日には、「早稲沢産トウモロコシのスープ」の開発に向け、製品ラベルのワークショップを行いました。



▲社会福祉協議会での交流活動



▲村を訪れた学生達

2月15日(金)～17(日) 雪と光の共演～第11回裏磐梯雪まつり～

2月15日(金)～17日(日) 裏磐梯サイトステーションとレンゲ沼を会場に第11回裏磐梯雪まつりが開催されました。来場されたお客様は国内に留まらず、台湾やオーストラリアなどの国外の方々も多く見受けられ、3日間の来場者は約5,500名でした。

メインとなる16日(土)は、朝から雪が降っており、風も強く天気の影響が心配されましたが、点灯式の後、お客様の手によって次々とキャンドルに灯りがともされ、結氷したレンゲ沼の上に約3,000本の温かな光が揺らめく幻想的な一夜となりました。

さらにサイトステーション館内では裏磐梯観光大使の普天間さんによるミニコンサートが開催され、澄んだ優しい歌声が会場を包み込みました。村をイメージした楽曲『僕の誇り』を披露した場面では、村の子どもたちが一緒に口ずさむ様子が見られました。

その他、スノーシューやスノーモービル遊覧体験、雪の巨大滑り台、磐梯山のジオラマとジオチョコ作り体験など、冬の裏磐梯ならではのプログラムをお楽しみいただき、美しい裏磐梯の雪景色とあたたかい雰囲気に包まれた3日間となりました。

ご来場いただきました皆様、そして、雪まつり開催にあたりボランティアにご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。



▲来場者がキャンドルに灯りをとめず



▲大勢の観客を魅了した普天間さんのコンサート



▲滑り台は子どもたちに大好評

2月16日(土)～17(日) 南相馬市小学生招待事業「北塩原村雪っ子体験活動」

本村と災害時相互援助に関する協定を締結している南相馬市の小学生を裏磐梯の冬に招待する「北塩原村雪っ子体験活動」が2月16日(土)～17日(日)の2日間開催され、同市から参加した小学生29名は、真冬の裏磐梯で元気いっぱい活動しました。

雪っ子体験活動では2日間裏磐梯スキー場でスキー教室を実施しました。初心者ほとんどであったにもかかわらず、インストラクターの指導を受けながらどんどん上達し、最後には全員がリフトに乗って滑れるようになりました。

また、1日目の夜には裏磐梯雪まつりの会場でキャンドル点灯をしたりがまくらに入ったりして楽しみました。

子どもたちは、普段体験することがない雪の冷たさ、多さ、気温の低さにも負けず、楽しく充実した2日間を過ごしました。



▲さあ滑るぞ!

きたしおばらから() 魅力発信!



Monthly Reporter

小山 則彦
こやま のりひこ

北塩原村地域おこし協力隊
Facebookで検索!
<https://www.facebook.com/vill.kitashiobara.okoshi/>



■地域おこし協力隊活動報告■

交流推進員の小山則彦です。

地区内交流のお手伝いをしている松原長寿会(松原・金山・早稲沢地区)活動での取り組みとして、昨年末のグラウンドゴルフの年間表彰(玉洗い)と忘年会、冬期間行われる輪投げやニュースポーツ(カーリンコン・スカットボール)の取り組み、松原地区「賽の神」についてのご報告をいたします。



▲玉洗いと忘年会



▲いきいき百歳体操

■松原長寿会グラウンドゴルフ年間表彰(玉洗い)と忘年会

2018年12月21日(金)早稲沢の山城屋さんにて、松原長寿会が行っているグラウンドゴルフ1年間の表彰式(玉洗い)と忘年会を兼ねた集まりが行われ、参加者全員に参加賞が配られ、年間表彰を行いました。松原長寿会のグラウンドゴルフは毎回会場探しから始まりますが、暑い日も寒い日も皆さんは笑顔で楽しみながら取り組んでいます。

■松原長寿会輪投げとニュースポーツ(カーリンコン・スカットボール)事始め

2019年1月8日(火)松原集会所にて輪投げとニュースポーツ事始めが行われ、まずは、いつものように「いきいき百歳体操」から始まり、今回より輪投げに加え、昨年より村の社会福祉協議会が推奨されているニュースポーツ「カーリンコン」と「スカットボール」にもチャレンジすることになり、両スポーツの研修を受けたメンバーから指導をいただき、取り組みました。最初は中々なじめなかったものの、徐々に面白さをつかみ、次回も楽しむこととなりました。

■松原地区「賽の神」

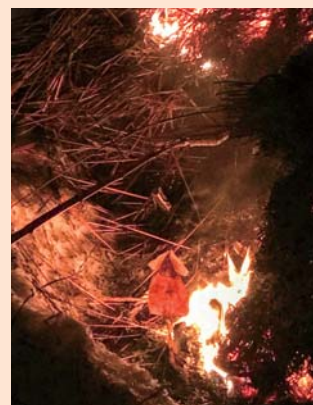
2019年1月15日(火)午後6時30分過ぎより、雪の降る松原湖畔にて「賽の神」が行われ、私もご一緒させていただき、火であぶったスルメもいただき、地区の方々の世間話に耳を傾け、楽しい時間を過ごさせていただきました。



▲輪投げ



▲スカットボール



▲賽の神

第19回統一地方選挙 北塩原村議会議員一般選挙の お知らせ



村民の皆さんの声を村政に生かす大切な選挙です。
棄権しないで投票しましょう。



告示日:平成31年4月16日(火)
投票日:平成31年4月21日(日)

《期日前投票》

投票日当日、仕事や用事等で投票に行けない人は、期日前投票ができます。

期 間：平成31年4月17日（水）～20日（土）

場 所：北塩原村コミュニティセンターホール

時 間：午前8時30分～午後8時まで

北塩原村議会議員一般選挙

立候補予定者説明会

日 時：平成31年3月18日（月）

午後1時30分より

場 所：北塩原村コミュニティセンターホール



【問い合わせ】 北塩原村選挙管理委員会 電話:23-3111



上手になったよ!!少年少女スキー教室

厳寒の裏磐梯に珍しくやさしい陽光が差し込んだ2月3日(日)、子どもたちの歓声が裏磐梯スキー場のゲレンデにあふれました。この日は少年少女スキー教室。村内の小学生30名がスキー上達の思いを胸に、講師の方々からの指導を受けました。

講師はスキー場インストラクター、村体育協会、ボランティア、公民館職員の総勢15名。丁寧な指導をしていただき、子どもたちに楽しく充実した一日をつくっていただきました。

また来たい、うまくなりたい、楽しい!子どもたちの感想が微笑ましい公民館事業となりました。



▲みんなで、なかよく!



▲また、来たい!

平成30年度ブックスタート事業(6回目)

乳幼児期から絵本を開く楽しさを体感してもらうこと。絵本を通して親子でのふれあいを深めてもらうことを目的とした今年度最後の『ブックスタート事業』を2月7日(木)、乳幼児健診に合わせ、村保健センターで実施しました。

5名の生後3・4ヶ月児とその保護者へスタッフによる声掛け等を行った後、絵本や布製バッグをプレゼントしました。

また、会場内では公民館図書を自由に読むことができるスペースを設け、絵本に親しむきっかけづくりに努めました。

今年度は13組の親子に絵本等をプレゼントしました。▶



ご寄贈ありがとうございます



▲村人の生きたあかしを未来へ

今年度も多くの方々から郷土資料や図書をご寄贈いただきました。厚く御礼申し上げます。

公民館では、村の暮らしや歴史を物語る道具・写真・文書などを後世に伝えるため、郷土資料のお預かりやご寄贈をお願いしております。皆さまのご協力をお待ちしています。

【ご寄贈いただいた方々。順不同】

高橋マサノさん(ブドウツル籠等)、鈴木チイノさん(マタタビ籠)、和田セイさん(図書)、小椋義正さん(民具等)、岩田多吉さん(五榜の掲示札)、渡部結以花さん(図書)、武藤豊昭さん(図書)、高橋真利代さん(図書)、長島雄一さん(図書)、森幸彦さん(図書)、小出純平さん(図書)、赤木進二さん(図書)

今後予定している公民館事業のお知らせ

お気軽に村公民館までご連絡ください。

- ①やどかりクラブ
全日本スキー選手権大会観戦ツアー
○日程: 3月16日(土)
○申込み: 公民館まで

- ②北塩原ちい旅“高曽根のブナ”
○日程: 3月23日(土)
○申込み: 公民館まで

- ③ブックスタート事業(1回目)
○日程: 4月4日(木)
○場所: 保健センター



生涯学習だより

青年同士の交流促進！

(南陽市・日光市・北塩原村)

2月16日、雪まつりで賑わっている裏磐梯に、南陽市と日光市から青年たち13名が来村し、北塩原村青年と交流を深めました。

山塩ラーメンをはじめ、山塩を用いたさまざまな食品、ドレッシングやジャムなど村産品の試食会では、“おいしい!” “めずらしい!”との感想が聞かれ、お互いの地区の“名産”話に花が咲きました。

野外ではスノーシュートレッキングに挑戦。1時間ほどではものたりない、もっと歩きたいと好評で、またやりたいとの声も多くきかれました。

これから、各地の青年との交流を通じたコラボレーションにより、新たな何かが生まれるかも!?

みんな初めて、スノーシュートレッキング。▶
“また来るよー”



▲村産品の試食会。山塩納豆絶賛！



家庭教育支援事業

思春期講座『思春期の心と身体』



2月21日(木)講師に、スクールソーシャルワーカーの花見恵子先生をお招きし、保護者と第一中3年生を対象にした講演会を開催しました。

男女の性意識に対する違いや、思春期における心と身体の変化についてモニターを見ながら親子で一緒に学びました。

参加者は、分かりやすい説明に耳を傾け、近い将来に向けて意識を高めていました。

◀講演に聞き入る参加者たち

「学校の応援団」事業

今年度も お世話になりました

今年度も地域の皆さまから、多大なるご支援をいただきながら、学校支援を実施することができました。

村の将来を担う子どもたちを皆さんと一緒に支えていけるよう、来年度も引き続きご支援のほどよろしくお願いします。

※学校支援ボランティアを募集しています。興味のある方は公民館までご連絡ください。

連絡先 北塩原村公民館 23-5236



◀裏磐梯幼稚園・小学校
「ザリガニ釣り体験」(左)
◀さくら小学校
「森林環境学習」(右)



薬の健康教室のお知らせ 「くすりの基本のおはなし」

薬剤師の先生による薬の健康教室を開催します。

- 日時:平成31年3月19日(火) 午後2時～3時
- 講師:一般社団法人福島県薬剤師会理事 薬剤師 小澤 佳嗣 先生
- 会場:北塩原村保健センター
- 申込方法:申込は不要です。当日、会場に直接お越しください。
- その他:教室に関する内容については保健センターにお問い合わせください。

・病院でもらう薬とドラッグストアで買える薬の違いって何?
・ジェネリック医薬品ってどんなもの?
・薬って体の中でどんなふうに効いているの?
・薬を飲んでいると食べてはいけない食べ物ってあるの?
・お薬手帳の使い方
などの薬に関する基本的な疑問を解決いたします。



栄養・料理教室のお知らせ

「和食の魅力」おだしを活かしたハレの料理

- 講師:ラピスパ裏磐梯 支配人／総料理長
榎本 季一氏

健康食としても注目を浴びる「和食の魅力」について、講話や調理実習を通して学びます。是非、ご参加ください。

【調理実習献立】

- ・とりわけ茶碗蒸し～あおさあんかけ～
- ・白身魚の蒸し物
～たっぷりお野菜、だしあんかけ 柚子の香り～
- ・まるごとトマトのおすまし
- ・さっぱり白菜即席漬け～お酢を使ってさっぱりと～
- ・おとうふのうずめ飯～豆乳とお味噌のあんかけ～

- 日 時:平成31年3月19日(火) 9:30～12:30
- 場 所:北塩原村保健センター
- 対 象:村民及び村内にお勤めの方(定員20名)
- 参加料:500円
- 持ち物:エプロン、三角巾、筆記用具
- 申し込み

3月12日(火)までに保健センターへお電話ください

3月は自殺対策強化月間です

全国の自殺者数は年々減少傾向にありますが、それでも平成29年には福島県で374人が自殺で亡くなられております。(警察庁統計より)

「大丈夫?」「眠れてる?」「疲れてない?」あなたのその一言で救われる命があります。

いつもと違う身近な人の変化に気づいたら、相談機関へ相談しましょう。

うつ病自己チェック

- ☐ 毎日の生活に充実感がない
- ☐ これまで楽しんでやれたことが楽しめなくなった
- ☐ 以前は楽にできていたことが今では、おっくうに感じられる
- ☐ 自分が役に立つ人間だと思えない
- ☐ わけもなく疲れたような感じがする

※上記の2項目以上あてはまり、その状態が2週間以上毎日続いていて、生活に支障が出ている場合は要注意です。

うつ病のサイン(周囲が気づく変化)

- ☐ 以前と比べ表情が暗く、元気がない
- ☐ 体調不良の訴え(身体の痛みや倦怠感)が多くなる
- ☐ 仕事や家事の能率が低下、ミスが増える。
- ☐ 周囲との交流を避けるようになる。
- ☐ 遅刻、早退、欠勤(欠席)が増加する。
- ☐ 趣味やスポーツ、外出をしなくなる。
- ☐ 飲酒量が増える

※厚生労働省「うつ対策推進方策マニュアル」より

おもな相談先電話番号

○厚生労働省

こころ健康相談統一ダイヤル

☎0570-064-556

よりそいホットライン(24時間対応)

☎0120-279-226

○会津保健福祉事務所

☎0242-28-5275

精神科医師等による「こころの相談」も実施しています。(要予約)

○北塩原村住民課健康づくり班

(保健センター内)

☎0241-28-3733

声でも。文字でも。少しずつでも。
あなたの今の気持ち聞かせてください。

南東北裏磐梯診療所からのお知らせ

○問合せ 南東北裏磐梯診療所 ☎32-2009

物理療法機器(ウォーターベッド)が導入されました

ウォーターベッドは水圧による優しいマッサージで血液循環の向上、腰痛や筋肉痛の緩和などに効果があり、リハビリテーションの現場でも多く用いられている機器です。

従来のマッサージ器では得られない心地よい刺激が全身に広がります。

水の力なので、お年寄りの方にも安心してお使いいただけます。



適応・効果

神経痛、筋肉痛、肩こり、腰痛、疲労回復、血行促進、リラクゼーション

料金(再診の場合)

1割負担：¥110 2割負担：¥210 3割負担：¥320

※保険適応の場合の料金です。

新患の方は上記の限りではありません。

注意：医師の判断によっては使用できない場合がありますのでご相談ください。

なお、医師不在時は出来ませんのでご注意ください。不明な点があればお問い合わせください。

お知らせ

税務署からのお知らせ

1 平成30年分所得税等の申告・納付期限について

平成30年分所得税等の申告・納付期限は、次のとおりです。

申告所得税及び復興特別所得税贈与税…3月15日(金)

個人事業者の消費税及び

地方消費税…4月1日(月)

※納付については、納付期限までに最寄りの金融機関等で納付していただくか、振替納税をご利用ください。

納付期限までに納付されない場合は、納付期限の翌日から延滞税が加算され、督促状が発送されることとなりますのでご注意ください。

2 申告書の作成は

国税庁ホームページで！

申告期限が近づきますと、申告書作成会場は大変混雑し、長時間お待ちいただくことが予想されます。

是非、ご自宅での申告書作成に国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)の「確定申告書等作成コーナー」を御利用ください。

なお、確定申告書等にマイナンバーの記載が必要となります。また、提出の際には本人確認書類(マイナンバー通知カード等の番

号確認書類及び運転免許書等の身元確認書類)の提示又は写しの添付が必要となります。

※e-taxで提出する場合は、本人確認書類の提示又は写しの添付は不要です。

●確定申告に関するお問い合わせ
喜多方税務署
☎0241(24)50500

(代表)
確定申告に関する電話は、電話相談センターへおつなぎします。

音声案内の後、「0番」を選択してください。

平成31年度
国家公務員「国税専門官採用試験」
(大学卒業程度)のお知らせ

仙台国税局では、バイタリティーあふれる国税専門官を募集しています。

国税専門官は、国の財政を支える重要な仕事を担い、税務署等において、調査徴収検査や指導などを行う税務のスペシャリストです。

●受験資格

1.平成元年4月2日から

平成10年4月1日生まれの人

2.平成10年4月2日以降

生まれの人で次に掲げるもの

(1)大学を卒業した者及び平成32年(2020年)3月までに大学を卒業する見込みの人

(2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

●受験申込受付期間

平成31年3月29日(金)から
4月10日(水)まで

●受験申込方法

受験申込みはインターネット申込みとする。

国家公務員試験採用情報
NAV(http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm)

●第1次試験日

平成31年(2019年)6月9日(日)

●試験に関する問合せ先

仙台国税局人事
第二課試験研修係

☎022(263)1111
内線32360
人事院東北事務局
☎022(221)2022

※平成31年5月以降の元号の表示につきましては、便宜上、平成を表記するとともに西暦を併記しています。

村長室へようこそ！

村長とお話しませんか。下記の日程で村長室を開放しますので、お気軽にお越しください。

3月18日(月) 9:00~12:00

●問合せ 企画室 ☎23-3112

戸籍の窓口

平成31年3月1日現在 ※()は前月比

●人 □ 男……1,407人
女……1,351人
計……2,758人(前月比▲12)
●世帯数……1,075戸(前月比▲2)
●転入… 6人 ●転出… 16人
●出生… 1人 ●死亡… 3人

お誕生おめでとう！

五十嵐 湊人(男・康弘)大塩上区

ご結婚おめでとう！

清野 拓也(松陽台)
板橋 和希(天栄村)

お悔やみ申し上げます

佐藤 康伸(86歳)(和光・父)松原
相原 ヨシ子(67歳)(信一・母)松原
田邊 光夫(81歳)(春代・夫)松陽台

今月の納税など

住宅使用料(3月分)
上下水道使用料
(2月分)

休日当番医

3月10日(日)(医)福田耳鼻咽喉科醫院 ……☎24-4187
3月17日(日)(医)藤井医院 ……☎23-0023
3月21日(木)(医)内科消化器科みつはし医院 ……☎21-1311
3月24日(日)(医)山田産婦人科醫院 ……☎22-3032
3月31日(日)(医)ゆうゆうクリニック ……☎22-2111
4月 7日(日)(医)あきもと整形外科クリニック ……☎21-1515
4月14日(日)(医)いとう眼科 ……☎22-5900

第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。
3月10日(日)佐原病院 ……☎22-5321
3月17日(日)有隣病院 ……☎24-5021
3月21日(木)佐原病院 ……☎22-5321
3月24日(日)有隣病院 ……☎24-5021
3月31日(日)会津医療センター ……☎0242-75-2100
4月 7日(日)有隣病院 ……☎24-5021
4月14日(日)佐原病院 ……☎22-5321

今月の行政相談

今月は、次の会場で相談会が開催されます。お気軽にご相談ください。
3月25日(月) 午前9時30分~午前11時30分 構造改善センター(北山)
☎24-4911 行政相談委員 高橋 光秋

行政相談では、国・県・市町村・特殊法人などの仕事に対する苦情や意見、要望を受け付け、解決のお手伝いをします。

予備自衛官採用について

種 目	採用種目	資 格	受付期間	試験期日
予備自衛官補	一般公募	18歳以上34歳未満の者	平成31年 4月12日まで	4月20日～ 24日いずれか 1日
	技能公募	18歳以上55歳未満の者 (各種国家免許資格等を有する者)		
幹部候補生	一般	22歳以上26歳未満の者	平成31年 3月1日から 5月1日まで	5月11・12日
	歯・薬剤	専門の大卒(見込含)は20歳以上30歳未満 薬剤は20歳以上28歳未満の者		

●応募先 詳しいお問い合わせ先

自衛隊福島地方協力本部
会津若松出張所

〒960-0825

会津若松市門田町黒岩字大坪57-1

☎0242(27)6724

免税軽油を使用される農家のみなさんへ

平成31年度軽油引取税免税証(農業用)の交付申請を3月から受け付けます。希望される方は、農作業を始める前に所用の手続きをお願いいたします。

※既に販売店を通じて交付申請をされた方は、以下の手続きは不要です。

●新規に申請される方

農業機械(トラクター、コンバイン等)及び耕作農地面積の証明書が必要です。

市町村税務課あるいは農業委員会からの証明書と印鑑を持参して福島県会津振興局県税課までお越しください。

●昨年からの継続して申請される方

免税軽油使用者証、昨年度の免税軽油の引取りと使用についての報告書、免税軽油の納品書(伝票)及び印鑑を持参して福島県会津地方振興局県税課までお越しください。

なお、免税軽油使用者証の有効期限が平成30年3月31日以前の方または現在使用している機械や、田畑の保有面積が昨年と異なる場合は、上記書類と併せて、所有農業機械及び耕作農地面積の証明書(市町村税務課あるいは農業委員会が発行)が必要です。

●農作業受託について

「農作業のうち基幹的な作業(専ら機械を使用して行われるものをいう。)(のすべての委託を受けて農作業を行う方)も免税軽油の使用対象者となります。

●お問合せ先

福島県会津地方振興局
県税課第二課
会津若松市追手町7-5
☎0242(29)5264

農林課より

村広報において「くず米」の無償提供をお願いしたところ、多くの方からご提供をいただいております。本当にありがとうございます。

エミューは日々成長していきますので、今後も「くず米」の提供が可能な方がいらっしゃるかもしれません。

また、ワラも多く必要となりますので提供可能な方はよろしくお願ひします。

皆様と一緒にエミューを育てていきたいと考えていますので、ご協力いただける方は農林課(☎23)1334)までご連絡をお願いします。



文芸のひろば

北塩原短歌会

笑いヨガ 初めてふれた 魔法の時間 ホッホッハッハッ 笑って暮らそう

大塩 高橋 みず江

豆がらも 枝も無し 小魚の 頭楊枝に 豆撒き終える

下川前 赤城 弘美

やり過ぎて 親に隠され タブレット トイレの中の ティッシュの陰

大塩 鈴木 タケ子

長い冬 老二人にて 子や孫の 電話の声で 元気づけられ

松原 佐々木 キミ子

梅の木 の 固い蕾も 紅み差し 寒風耐えて 春待ちわびる

大塩 鈴木 みち子

鬼は外 声高らかに 豆撒けば ねこはじゃれつき 鯛を狙う

北山 武藤 敏子

豆を撒く 大きな声の 父が居る 幼き頃の 思い出ひとつ

北山 佐藤 裕子

寒別れ 今朝の冷えこみ 肌をさす 老の身には 心の中までも

大塩 高橋 郁子

寒い朝 薪ストーブで 暖をとる 赤い炎に 癒される気も

松原 佐藤 文世

ヒュヒュと 木枯吹きて 電線の 鳴る音悲し 大寒の夜

大塩 五十嵐 良子

節分の 豆撒く声も 恥ずかしき 豆を手にして 菌の感触を

松原 穴沢 泰子

百合俳句会

足跡が 道しるべなら 雪光る

中川 幸恵

風花や 小さくありぬ 芭蕉の碑

鈴木 隆一郎

南天の 実の木を起こす 雪の朝

佐藤 信子

北風に 押しまぐられて しまひけり

武藤 敏子



第11回裏磐梯雪まつり2019

《 磐梯山ジオチョコ&ジオラマ作り 》



2月15日(金)~17日(日)、裏磐梯サイトステーション・レンゲ沼を会場に「第11回裏磐梯雪まつり2019」が開催されました。

15日・16日の2日間、磐梯山ジオパーク協議会もブースを出店し、裏磐梯雪まつりで恒例となりました「磐梯山ジオチョコ&ジオラマ作り」を行い、大変多くのお客様に体験していただきました。小さいお子さまから大人の方まで、楽しみながら磐梯山について知っていただくことができたのではないのでしょうか。

体験に参加される方が大変多く、午前・午後とも途切れのない対応で、ジオパークブースは大盛況でした!



チョコの甘い匂いに誘われて、親子連れの参加が多く大盛況でした! 県外の大学生の団体が参加してくれて磐梯山を知ってもらう機会があり、関心を呼び込めてよかったです。

五十嵐 唯雄 (磐梯山ジオパークガイド:会津若松市)

大塚 セイ子 (磐梯山ジオパークガイド:喜多方市)



▲子どもから大人まで楽しんでいただきました。



▲ラップをしたチョコを雪の中に埋めて固めます。



▲大人も夢中で制作中!



▲小さいお子さまはお父さんお母さんと一緒に体験



▲裏磐梯ビジターセンターのキャンドル作り也大賑わい



▲会場正面には雄大な磐梯山が望めました。



▲かまくらと守り狐がお出迎え



▲ほかの体験ブース也大盛況!

自然つらら

裏磐梯ビジターセンター通信
裏磐梯ビジターセンター ☎32-2850

植物のタネ ヤマハンノキの種

ヤマハンノキは山地の湿原や溪流部などに多く生育している落葉高木です。ここ裏磐梯の湖沼の水辺においては、その姿をよく目に見ることができます。花期は4月頃で葉に先立って開花させます。花は雄花雌花に分かれていて雄花序は黒褐色の円柱形で尾状に垂れ、雌花序は楕円形で紅紫色を帯び雄花序の下部につけます。果穂は松かさ状で10月頃熟し、果実は楕円形で翼をもち、風に乗って散布され分布域を増やして行きます。

シューベルトの歌曲「魔王」はドイツの偉大な詩人ゲーテの詩がもとになったといわれ、ゲーテもまたデンマークの「ハンノキの王」から「魔王」のイメージを膨らませました。近年はハンノキの花粉が喘息を引き起こすアレルゲンのひとつとして知られてきましたが、伝説上の「魔王」の魔力はまだ健在なのではないでしょうか。



▲ヤマハンノキの花穂



▲ヤマハンノキの花穂と果実